

# 道徳だより No.6



2020.12.14  
高松市立塩江小学校

## 12月の道徳の日「人権集会」

「協力し笑顔あふれるやさしい学校にしよう」をテーマに、人権月間(11月)中に学んだことや学級での取組の成果を発表しました。どの学年も笑顔があふれる取組ばかりでした。これで終わりではなく、ここから続けていけるよう支援していきたいと思えます。

### 1年生

じんけんしゅうかい ほっぴょう  
☆ 人権集会の発表から ☆  
6年生のはっぴょうをきいて、ま  
りやくすることが大せつとわが  
りました。これからほっぴょうが  
おわたらば、おのれのとまた  
ちのそしをあげたいと思えます。



人権集会で他の学年の発表を聞いて、みんながなかよくなる方法は、ほめることの他にもあることに気づいたようです。「これからは、協力したり、やさしい言葉を使ったりしたい」と言っていました。

### 2年生

じんけんしゅうかい ほっぴょう  
☆ 人権集会の発表から ☆  
1年生から6年生のはっぴょうで、なかよくなる  
にやさしくするとういふこと、いろいろ  
なことを、きいて、わが  
りました。おのれのとまた  
ちのそしをあげたいと思えます。



人権集会で、2年生はなかよしレンジャーになってなかよしのひみつをたくさん見つけることができました。他の学年の発表も聞き、これからも相手の気持ちを考えて行動することが大切だと分かりました。

### 3年生

じんけんしゅうかい ほっぴょう  
☆ 人権集会の発表から ☆  
みんな相手のいいところやがんばり言葉のありがたみやみんなと  
あそびながらよくあそぶいろいろなことをして、協力  
えがおあふれる学校にする活動として、  
また、協力しえがおあふれる学校に  
なるために、ぼくもがんばり言葉を使  
いたいと思えます。



ほかの学年の発表を聞いて、笑顔あふれる学校にするために、これからもやさしい言葉を使ったり、帰りの会でやさしい言葉を使った人を紹介したりしたいという気持ちが高まり、よい刺激になりました。

## 4年生

4年生は「ふわふわ言葉をつかって、すてきな行動をしよう  
かいしおう」をテーマに取り組み、1か月で集まったふわ  
ふわ言葉を、エピソードを交えて紹介しました。お互いの気持ち  
が温くなるふわふわ言葉をこれからもつikai続けてほし  
いと思います。

### ♡ 学年の取り組みから ♡

わたしは、この1か月とくに言った言葉は、  
「ありがとうございます。学年の取り組みから分かった  
ことは、ふわふわ言葉をつかうと、言われた方も言  
方もうれしくなるということです。



### ☆ 人権集会の発表から ☆

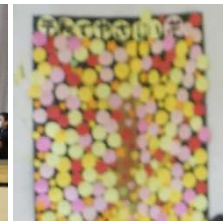
他の学年は、いよいよ本手の気持ちを考えていたし、わ  
ふわ言葉をたくさんついたり、いわれてすごいなあと思  
った。さき言葉も気づいていてとて  
すごいなあと思いました。ほくも見習  
たいなあと思いました。



## 5年生

### ♡ 学年の取り組みから ♡

学年テーマの心も思い平和でやさしい花をかき  
いてテーマができていきました。色んな花のいい  
ところを、いはいある人を褒めました。これから  
のわかいところだ  
けがなくて、いいところをいはいみつけた  
いです。



### ☆ 人権集会の発表から ☆

4年生のふわふわ言葉で自分からふわ  
ふわ言葉を使  
うことはすごいいと思います。6年生の協  
力で一人  
一人のポストにどんどんいいことか  
きま  
ていくのはいい思いました。いいことか  
え  
ると自分たちのクラスがもっと明  
かくなる気が  
します。



人権集会で5年生の人権月間の取組を発表しました。毎  
日、友達の優しい行動やよさを「平和でやさしい花」に書  
いて、お互いに伝え合いました。振り返りでは、これからもこの実  
践を続けたい、みんなと協力していきたい、ふわふわ言葉を使  
いたいなど、全員がこの集会から深く考えていました。

## 6年生

### ☆ 人権集会の発表から ☆

他の学年の発表を聞いて、みんなと仲良くなる  
ためにどうすればよいかや、「ありがとう、などの気  
持ちは言葉にしないと伝わらない  
ことが分かりました。これからクラ  
ス全員で協力していきたいです。



6年生は、協力し合えたことを手紙に書いて互いに出し合いました。「ありがとう」や自分の気持ち  
をしっかりと言葉にして伝えることが、笑顔を広めていく方法だと、人権月間を終えて感じたようです。

## 1月の道徳の日

### 校内なわとび大会(1月28日)

大会当日だけでなく、練習する時間も通して、友達のがんばりや、良さを  
認め合う機会になればと思います。

